



報道発表資料の配付日時 11月1日(月) 10時00分

発表項目 (行事名)	「第31回えべつ環境広場2021」における「水素・燃料電池自動車」普及啓発について
概要	<p>道では、江別市で開催される「第31回えべつ環境広場2021」において、地域住民に対し、「水素・燃料電池自動車」の普及啓発を実施します。</p> <p>1 開催日程等</p> <p>(1)行事名 第31回えべつ環境広場2021 (2)日時 令和3年(2021年)11月7日(日) 10時00分～12時00分(予定) (3)会場 野幌公民館(江別市野幌町13-6)</p> <p>2 実施内容</p> <p>水素・燃料電池自動車普及啓発(野幌公民館正面玄関前)</p> <p>将来のエネルギー源として注目されている「水素」について、地域住民の皆様幅広く理解していただくため、走行時のCO₂排出がなく、非常時には大容量の自立電源としても活用することができる燃料電池自動車(FCV)の展示や電気機器への電源供給を行います。</p>
参考	「第31回えべつ環境広場2021」については、別添を参照願います。
報道(取材)に当たってのお願い	水素の普及促進のため、積極的な報道や当日の取材をお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク
担当(連絡先)	環境生活部ゼロカーボン推進局ゼロカーボン戦略課 主幹 名兒耶 大輝 TEL ダイヤルイン 011-204-5334 (内線24-318)



見つめよう 江別の環境 奏でよう 緑のシンフォニー



第31回 えべつ環境広場2021

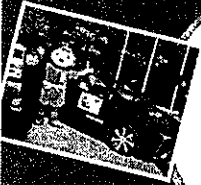
2021年11月7日(日) 10:00~16:30

10:00~12:00

第1部

エコカー 展示・説明

燃料電池車と
一人乗り電気自動車がやってくる！
試乗も予定



13:00~15:00

第2部

会場オープニング +eトーク

湿地から考える持続可能な江別

お話し 鈴木 玲さん

石狩川流域 湿地・水辺・
海岸ネットワーク
(しめっちネット)代表
ほか多数。



15:10~16:30

第3部

オンライン 環境屋台村

出展団体からのメッセージ。
「蜜蜂ラップ」や「傘からマイバッグ」の
作り方や、リモート自然観察会、食品
ロス削減アイデアの紹介も。



もっと、ずっと、eライフ

参加方法

1



会場参加

野幌公民館玄関前
野幌公民館1Fホール

2



会場で
オンライン視聴

野幌公民館1Fホール

3



オンライン参加

- 第1部は、時間内に会場にお越しください。
- 第2部は、会場参加のみ事前予約が必要(定員30名)。
10月18日(月)から電話(011-381-1019)で、江別市環境課まで。
- ※えべつ市民カレッジ連携講座(第2部)、道民カレッジ連携講座(第2部、第3部)

コロナウイルス感染症の
拡大状況によっては、
開催形態等に変更がある
場合があります。
あらかじめ、ご了承ください。

えべつ地球温暖化
対策地域協議会

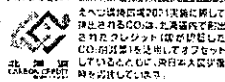
環境屋台村出展団体名 (順不同、9月20日現在)

- ・バンダクラブ北海道 ・江別消費者協会 ・江別友の会 ・株式会社 北翔
- ・NPO法人北海道グリーンファンド ・生活クラブ生活協同組合江別支部
- ・えべつ地球温暖化対策地域協議会 ・江別市(都市計画課、環境課、廃棄物対策課、水道部)



主催：株式会社北翔、えべつ地球温暖化対策地域協議会 共催：江別市 協力：北海道、北海道開発寒冷地EV研究開発・
利活用研究会、札幌トヨタ自動車株式会社 後援：江別市教育委員会、公益財団法人北海道環境財団

お問合せ：江別市環境課 011-381-1019



見つめよう 江別の環境 奏てよう 緑のシンフォニー

第31回 **えべつ環境広場2021**

えべつ環境広場は、1991年に始まりました。30周年を迎える今年も、「もっと、ずっと、eライフ」をサブテーマに、会場とオンラインで開催。
<https://elife.ebetsu-earth.net>

11月7日(日)

10:00-16:30



オンライン参加・えべつ環境広場最新情報は
こちらから

会場 野幌公民館 (1Fホール/玄関前)

オンライン

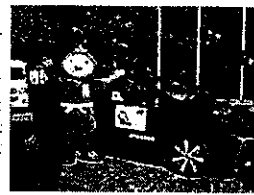
第1部 10:00-12:00 **NEICLEとMIRAIがやってくる! エコカー展示・説明会**

会場 野幌公民館正面玄関前 *ミニ試乗会も予定しています。



NEICLE (ネイクル) は Team NEVS (チーム・ネブス北海道発寒冷地EV研究開発・利用研究会) による北国ならではの工夫をこらした一人乗りの小型電気自動車です。

Team NEVSは、複数の道内ものづくり中小企業が、独自の技術を持ち寄り、研究・開発を進めています。



MIRAI (ミライ) は、酸素と水を「燃料電池」に取り込んで電気をつくり、その電気でモーターを回して走る燃料電池車です。

災害時などに、電気を供給する給電機能も備えています。当日は、外部給電器の展示や説明も行う予定。

第2部 13:00-15:00 **会場オープニング+ eトーク「湿地から考える持続可能な江別」**

会場 野幌公民館1Fホール(定員30名。10/18から、☎011-381-1019江別市環境課まで。)

オンライン 詳細は、上記QRコードか、<https://elife.ebetsu-earth.net> で。



お話し: 鈴木玲 (すずき・あきら) さん

しめっちネット (石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク) 代表

ある時は、子どもたちと川の探検。ある時は、地域の人たちと東北の津波被災地の海辺環境保全。ある時は、石狩川流域で湿地保全。時々落語も。

バイタリティあふれる鈴木さんの「水辺や湿地のお話」から、持続可能な江別について、考えてみませんか?

鈴木さんは、いろいろな「伝え方」も実践されています。どうすれば、取り組みが伝わるのだろうか? と思っている方、ぜひ、ご参加を!

第3部 15:10-16:30 **オンライン環境屋台村** (野幌公民館での会場 視聴もできます。)

毎年、野幌公民館キヤラリーで行っていた環境屋台村をオンラインで開催! 出展団体からのメッセージやお役立ち情報を、動画で、以下に一部ご紹介。

出展団体 (順不同、9/20現在)

パンダクラブ北海道、江別消費者協会、江別友の会、株式会社 北翔、NPO法人北海道グリーンファンド、生活クラブ生活協同組合江別支部、えべつ地球温暖化対策地域協議会、江別市 (都市計画課、環境課、廃棄物対策課、水道部)



マイバッグ作り

強風などで壊れてしまったお気に入りの傘。リメイク方法を紹介します。

(江別消費者協会)



蜜蝋ラップ作り

脱プラスチックだけでなく、野菜などの鮮度保持効果もある蜜蝋ラップ。使い方も紹介します。

(江別友の会)



自然観察会の紹介

オンラインを活用し、密を避けながら、野幌森林公園で、自然観察会を開催しています。

(パンダクラブ北海道)



食品ロス削減アイデアの紹介

みなさんから寄せられたアイデア・情報を紹介します。



食品ロス削減アイデア募集中

お問合せ

江別市環境課

☎011-381-1019

WEBは、こちら→



*会場にいらっしゃる場合は、マスクをご着用ください。体調不良の場合は、ご参加をお控えください。
 *新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、プログラム等、変更になる場合があります。